

異常な物価高で暮らしはどうなる

消費税減税と大幅賃上げで生活を守ろう

4月に入ってから様々な生活用品が値上げされました。パン、ラーメン、コーヒー、電気料金、ガス料金等です。そして、社会保障費は毎月の給料の明細書を見て目が飛び出るほどの掛け金です。

この先、私たちの生活はどうなってしまうのでしょうか。

税金は私たちの

暮らしに使え

今年の春闘も賃上げされませんでした。賃上げがされないならば他の方法を考えると、その一番は消費税を下げることでです。世界では79カ国で消費税減税をやっています。他国でできているのに日本でできない筈はありません。

貧困と格差が広がっている今だからこそ、内部留保を抱える大企業と一部富裕層に相応の税金を負担してもらおうこと、政府に納めている税金を私たちの暮らしに使うようにすること、アメリカに「思いやっっている」軍事予算を回すことです。

他の先進国はストライキでたたかっている

また、イギリスの郵便労働者は8月26日、異常な物価高に対し、大幅賃上げを求めてストライキを11万5000人が行っています。他にも鉄道、自治体労働者がストを行っています。労使協調の労働組合が多数の日本では



で日本だけ賃金が上がっていません。実質賃金も下がりつづけています。生活を守っていくためには政府に減税、会社に大幅賃上げを求めるたたかいを大きくしていく以外ありません。皆さん、一緒に声をあげていきましょう。

安倍元首相の

国葬に反対

政府は、故安倍元首相の「国葬」を9月27日に行うとしています。報道各社の世論調査でも「国葬反対」が多数にのぼっています。その理由として①個人の葬儀を国が行う根拠法がないこと、②特定の個人の葬儀費用を税金で執行することが法の平等に反すること、③安倍氏の政治的業績に対する評価が定まっておらず、むしろ「モリカケ・サクラ疑惑」などの政治の私物化、国会軽視などに厳しい批判があることです。このようなことから「国葬」に反対です。